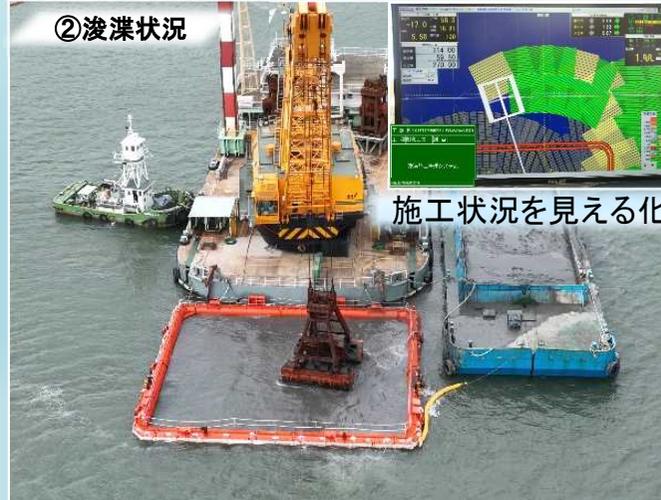


唐津港(東港地区)航路泊地(-9m)浚渫工事施工ステップ



Grab浚渫船に土運船を接舷し、浚渫作業を行います。また、水質汚濁防止柵を設置することで、周辺への汚濁水の流出を防止しています。



浚渫作業は施工管理システムを活用し施工状況をリアルタイムで確認しています。粗掘り、仕上げ掘りの2工程で規定の水深まで浚渫を行います。



積込完了後、土運船は伊万里港浦ノ崎地区の土捨場に向け出港します。運搬時間は運搬形態によりますが、片道4時間～7時間の長距離運搬となります。



土運船による運搬時は他船との事故防止のため、安全監視船による誘導を行います。



伊万里港浦ノ崎地区の土捨場に入港し、現況水深を確認しながら土捨て位置へ向かいます。土捨場には周辺海域への濁水流出防止のため水質汚濁防止膜を設置しています。



本工事にて使用している土運船は開閉式土運船を採用しており、船底が開閉できることで積込んだ土砂を一気に海中に投入することができます。